

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：2023年 2月 20日

事業所名：わくわくクラブジュニア(新越谷校)

保護者等数(児童数) 41

回収数 37

割合 90 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	3	0	・ソーシャルディスタンスが 取れるゆとりあるスペース ・運動が出来るスペースがある	・十分な活動スペースが あると考えています
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	35	2	0	・専門職の先生が在籍している	・児童発達支援管理責任者、保育士、 児童指導員を基準通り配置している
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	30	7	0	・入口がフラットで安心 ・トイレは広くバリアフリーを感じる	・完全なバリアフリーは実現出来て いないが、安全な環境を整備 出来るよう努めている
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	37	0	0	・定期的に面談を行い 計画作成をしてくれる	・発達支援の観点からスモールステップで 計画作成をし、長い目で見て保護者の方の ニーズに答えられるようにしていく
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	36	1	0	・毎回変わるのでも難しい ・子どもが取り組みやすいよう 内容が考えられている ・季節のイベントにあった活動がある	・楽しくなければ成長に つながらないと考え職員全員で 内容を検討している
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20	17	9	・コロナ禍なので難しいと思う	・個人情報の観点から実現が難しい面も あるため慎重に検討していきたい
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	0	0	・契約時に丁寧な説明があった	・時間をかけて説明を 行っている
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34	3	0	・帰りの引き渡し時に様子を 伝えてもらえる ・連絡帳に記入してもらえる	・コロナ禍で面談の機会が減って しまっているのは心苦しい ・直接話ができる機会や助言が できる場を設けていく
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	4	0	・定期的に面談がある	・コロナ禍ではあるが面談以外の方法でも 相談や助言の機会を提案できるよう努める
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25	12	0	・保護者の集まりの頻度が他所よりも 多い ・茶話会があるが、その場限りでも もったいない	・これからも定期的に 茶話会やセミナーを 企画していく
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	5	0	・出したことがない ・すぐに対応してもらえる	・苦情窓口や担当者を設けている いただいた意見は真摯に 受け止め支援や運営に活かしていく
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	3	0	・LINEも利用出来るため連絡の 幅が増えた	・保護者の方とも常に情報共有が 出来るよう連絡帳や配布物の 作成をしている
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	3	0	・ホームページ、LINEのお知らせ 掲示物、プリント等色々な 方法で発信されている	・ホームページやブログも ご覧いただきたい
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	37	0	0		・今後もより一層取り扱いには 注意していく
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	37	0	0	・掲示されていて安心	・保護者の方への説明や周知 にも今後力を入れていきたい
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	36	1	0	・他より多く訓練していると 感じる	・年に3回以上火災や地震を想定した 訓練と学習を実施している
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	32	5	0	・楽しみにしている ・季節のイベントは本番に向けた工作等 準備も楽しみにしている様子	・活動が楽しいと同時にトラブルや躓き への対応力を付けることも生きる力を 育むことになるという方針でサポートしていく
	18	事業所の支援に満足しているか	34	3	0	・いつも満足 ・安心して預けられている ・丁寧に見てくれて相談にものってもらっている ・いつもご指導ご支援有難い	・どの学年のお子さんにとっても やりがいのある活動を提供 出来るよう工夫していく

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。